小松市教育目標
学びの道しるべ
理　念
～智仁勇　あすのこまつを創る人～
目　標
生涯にわたり　みずから学ぶ人
思いやりある　心豊かな人
すこやかで　活力あふれる人
ふるさとを愛し　世界にはばたく人

令和元年度　小松市立符津小学校　グランドデザイン

全職員が全児童の担任!!

学校教育目標
「心豊かでたくましく、しっかり考え、自ら進んで行動する児童の育成」

めざす学校像
- 児童・教職員が持てる力を発揮し、ともに高まろうとするやる気に満ちた学校
- 保護者と地域から信頼される安心・安全な学校
- 教職員が一丸となり、地域人材も含めて「チーム符津小」として機能する学校
- 児童・保護者・教職員が「ここで学べて」「ここに通わせて」「ここで働けて」よかったと思えるような学校、そして、「地域の誇り」となる学校

めざす児童像
よく考える子
世話をする子
元気に遊ぶ子
あいさつする子
きまりを守る子

めざす教師像
- 職責に対して、使命感を持つ教師（一社会人としても見本に）
- 自ら学び続け、学びの質を高められる教師（子どもに学ぶ楽しさを）
- 子ども一人一人を大切にし、愛情をもって接する教師（誰からも信頼される教師に）
- チーム符津小として一丸となれる教師集団（同じベクトルで）

スローガン　五つの「気」プラス1

研究主題
「自ら学び、共に学び合う子の育成～『主体的・対話的で深い学び』の実現　算数科を中心として～」

- 「げん気」…元気になればやる気が起きる
- ◎「やる気」…やる気が起きれば勇気がわく
- 「ゆう気」…勇気がわけば本気になれる
- 「ほん気」…本気になれば根気が続く
- 「こん気」…根気が続けば目的が達成できる
- ◎「よう気」…何事も明るく　楽しく　前向きに

チーム符津小
- 若手育成プログラムの活用とＯＪＴの推進
- 多忙化改善のための校務の平準化(効率化と臨機応変)
- 各専門分野スタッフとの連携、ベテランと若手の協働体制

組織づくり

学びに向かう力
- 学びの質の向上
- 学ぶ意欲を高める工夫
- 学び合いの目的の明確化
- 定着のための振り返り
- プログラミング的思考の育成→論理的思考へ
- 外国語活動の充実（小中連携・小小連携）

授業づくり

豊かな人間性
- 他を受け入れる、思いやれる心の育成
- 道徳教育の充実
- 規範意識の育成
- 読書活動の活性化
- 情報モラル教育の推進

心づくり　仲間づくり

健やかな体
- 体力向上推進事業(市指定)低学年を中心に
- オリンピック,パラリンピック教育の推進
- 児童の危機回避能力や危機対応能力の育成
- 健康・安全に関する自己管理能力の育成

体づくり　動きづくり

信頼される学校
- 家庭・地域・関係機関との丁寧な連携
- 幼保小中との連携強化
- 積極的な情報公開（HP、たより、報道機関等）
- ふるさとを愛する心
- 対外的な行事や地域行事への積極的な参加

学校づくり